

令和6年 第1回 原村議会定例会 一般質問通告一覧表

通告番号	発言議員名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
1	芳澤 清人	1 令和6年度予算編成について	1 令和6年度予算編成での特徴と公約5策へどのような予算を盛り込んだか。	村長
		2 能登半島地震教訓について	1 能登半島の地震災害において、活断層による地盤の上昇やずれによる土砂崩れ、断水、停電などの問題が指摘された。これらの課題から、復旧には時間や日数がかかり、インフラや生活に関する問題が浮き彫りになった。県内でも活断層が分布していることから、村としての準備や、備蓄品の確保、各区への防災対応、働きかけ等、考え直す必要と考えるがいかがか。	村長
		3 縦の木荘施設について	1 グラウンド及びテニスコートは利用状況が少ない。特にテニスコートについては雑草が茂り荒れている現状である。テニスコートはしっかりと整備する、または廃止し誘客出来る施設を検討すべきではないか、またグラウンドについても整備し合宿等で利用しやすくし、誘客を増やす手立てをするべきと考えるが。	村長
			2 縦の木荘の多目的ホール前の足湯は利用したくても使われていない状態である、使用期間、時間を設定するなど利用客に対し知らせるべきではないか。	村長

通告番号	発言議員名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
			<p>3 もみの湯の下側には、まるやち湖に抜ける歩道があるが、荒れており整備がされていない状況。歩道の案内はあるものの、歩道と言いがたい状態。このような現状を考えると、歩道の整備をするべきではないか。</p>	村長
			<p>4 もみの湯の裏の庭は雑草が茂り歩道があるのに歩けない。水路の橋も壊れている状態である。今後どの様に考えるか。</p>	村長
			<p>5 自転車活用は県でも積極的に推奨している。樅の木荘施設内に自転車サイクリング施設を開設しレンタサイクル、Eバイクレンタル等で利用客や観光客を呼び寄せる手立てを考えてらどうか。</p>	村長
		<p>4 村道 4602 号線について</p>	<p>1 柏木区内の村道 4602 号線は狭く小早川に沿っており民家の北側にある。そのため冬季には凍結している。護岸も崩れかけている箇所もありガードレールがない。降雪時などはなお危険である。車での通行は通りたくない村道である。関係する住民は生活道路として使用しており欠かせない村道である。区では毎年改善要望を提出しているが改善されることなく今日までに至っている。関係する住民はイチイなど垣根の伐採など村道を拡幅することに協力したいとしている。このような危険が伴う村道を最優先で改良する必要と考えるがどうか。</p>	村長

通告番号	発言議員名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
2	中村 浩平	1 ゴミ有料化ありきで動いていないか。	1 先に配布されたごみ処理基本計画案に「家庭系ごみの有料化の導入」と記載があった。どういうことか。	村長
			2 住民生活と直接関係の無いことに予算が使われているが、これまで有料化を防止する策をしっかりと講じてきたのか。	村長
			3 有料化せざるを得ないほど、本村は財政赤字に陥っているのか。	村長
			4 有料化案を当議会に出す場合、想定するごみ袋一枚（45リットル）当たりの上乗せ金額と徴収方法は。	村長
			5 住民全体に係る事務は、徴収した税金によって執行するのか地方自治の本旨である。有料化はこれに反することになるが。	村長
			6 有料化すれば、実質税金の二重取りとなる。有料化案を出すのであれば村税の減税案も出すのが当然であるが。	村長
		2 JA 中新田営業所を購入して消防団施設等に利用しては。	1 少子化に伴い消防団組織はもとより、施設等の集約化も急務である。現在の構想と計画は。	村長
			2 旧田中屋商店横の屯所はカーブの頂点にあり、出入りするだけでも危険である。また火の見やぐらも老朽化していて周囲から危険視する声も聞かれるが、今後の予定は。	村長

通告番号	発言議員名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
			3 JA 中新田営業所がこの3月で営業を終了する旨の貼り紙があった。そこで村で購入し、消防屯所や住民のコミュニティースペース等に活用してはどうか。	村長
		3 組織は人。人事に問題あり。	1 中堅職員等の退職が続いている。何か本質的な問題があるのではないか。	村長
			2 本人が希望する課・係にチャレンジできる仕組みになっているか。実際のその割合は。	村長
			3 現在、係長職が不在の係が2つもある。住民サービスが低下しているのは明らかと考えるが。	村長
			4 以前提言した昇給・昇格試験の件は、十分検討されたのか。	村長
			5 他市町村のように人事異動の基準を作り、職員が安心して仕事に取り組める組織にする必要があるが。	村長
			6 人を育てるのは大変時間がかかる。そこで職員採用に社会人枠を導入し、一般企業での労働経験があり、即戦力となりうる人材を採用すべきと考えるが。	村長

通告番号	発言議員名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
		4 原小校庭は子ども達のもの。	1 子ども達から、「冬も校庭を通常どおりに使いたい！」という要望があるが。	教育長
			2 水を入れることで、春先まで校庭が使えなくなる。今年度の状況はどうであったか。通常使用が出来なかった日数とスケート授業が出来た日数は。	教育長
			3 自然任せにするのではなく、スケート授業は別な場所で行うなど、校庭への注水を見直す時期に来ているが。	教育長
			4 子ども達が常時、自由に飛び回れる場所を確保し提供することは、大人達の使命とを感じるが。	教育長
		5 なぜ公共施設の自動販売機を撤去させたのか。	1 地域コミュニティーの場にもなっていた旧 JA 柏木支所の自動販売機前。一体なぜ自動販売機を撤去させたのか。誰の指示か。	教育長
			2 公共施設を利用してくださる方々のためにも、飲料水の自動販売機を復活させるべきであるが。	村長 教育長
		3	平出 敏廣	1 防災対策についての考え

通告番号	発言議員名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
			2 防災士登録は職員9名と住民3名との報道があった。村内の防災士資格を持っている方の人数の把握は。何名になるか。	村長
			3 防災士登録が進みその先にはどんな組織になるのが望ましいと考えるか。 下諏訪町の「防災ネットワーク下諏訪」のような組織をどうみるか。	村長
			4 村は区ごとに複数人の防災士がいるのが理想としている。消防団の団長、副団長、分団長経験者は特例該当者として防災士資格認証を行う事ができるが協力依頼してみてもどうか。(消防吏員、警察官、自衛官の特例もある)	村長
			5 各区、自治会で行われている防災訓練の内容などは、把握はされているか。その中で緊急時に対応するために防災訓練の内容など見直しが必要と感じたことはあったか。どんな内容か。	村長
			6 新たな避難所開設マニュアルを作って欲しいとの要望があったとのことだが開設マニュアルは全村的に有効であり必要である。 避難所は地区ごとに施設内容が違う。その地域に出向き一緒に運営マニュアル作成をすることなども必要と感じるが。	村長
			7 各地区自主防災組織へは今後どんな補助、援助をしていくのか。	村長

通告番号	発言議員名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
		2 令和7年の150周年に向けて	1 村の木であるヒメバラモミは環境省作成の植物版レッドリストで、絶滅のおそれの極めて高い絶滅危惧種1Bに指定されている。増殖・保存の取り組みはなされているか。	村長
			2 150周年事業の一つにヒメバラモミ植樹の検討を。	村長
			3 村花のレンゲツツジの苗の配布は。	村長
			4 村民憲章には子どものことが載っていないとの意見が聞かれる。この機会に見直しをしてはどうか。	村長
4	宮坂 早苗	1 中学校卒業後の子ども応援事業の新設を考えては	1 県は、子どもの医療費助成通院分の対象を、2024年度より小学3年生までから中学卒業までに拡大した。このことにより、村の医療費補助額は、減額することになる。県の助成拡大により生じる減額分を、子どもたちが次の段階に進む際の応援事業として、中学校卒業祝金を新設することを考えては。	村長
			2 国は、2024年児童手当を所得制限なしで高校生まで拡充する。2つ目の子ども応援事業として、公共交通機関を利用して高校通学に係る負担軽減策、高校生の通学費補助を考えては。	村長
			3 3つ目の子ども応援事業として、中学校卒業後の通塾に係る費用補助や人材育成として、国内・海外の視察や資格取得にかかる補助制度を新設しては。	村長

通告番号	発言議員名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
		2 「美の基準」のルールを考え、まちづくりについて住民の意思をまとめる必要があるのでは	1 現在までに、景観法や景観行政団体への移行など、景観について検討が行われてきた経緯がある。移住定住が進むことで、住宅地の確保について新たな課題もある。景観、環境の維持について、第6次総合計画には、持続可能な社会に向けたまちづくり「SDGs の取組み」をさらに発展させて行くことが需要と考える。神奈川県真鶴町にある「美の基準」を学び、数値による開発の規制だけではなく、どういうまちづくり、まちに住みたいのかという、住民の意思をまとめる必要があるのでは。	村長
		3 再生可能エネルギーの導入について、施設の改修時、新設など、タイミング良く導入する必要がある。導入に向けて、部局横断的な検討は行われたか	1 再生化のエネルギーの導入については、改修時、新設時にタイミング良く進めることが必要である。今回のもみの湯改修は、導入を進めて行くことが必要であるが、部局横断的な検討は行われているか。	村長
		4 廃棄物減量について、分別と発生抑制など、現状に則した検討と見直しが必要では	1 廃棄物減量について、検討がおこなわれていない。ゴミや資源物の分別や出し方、発生抑制などについて、住民への周知は、住民カレンダー、広報だけで良いと考えているか。また、推進委員会は開催されていない。現状に則した啓発や見直しが必要では。	村長

通告番号	発言議員名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
5	森山 岩光	1 防災減災対策	<p>1 能登半島地震を教訓に、県・各自治体でも上下水道・住宅の耐震化などの見直し、検討が行われ始めている。村でも既存施設の状況について見直しの検討などは行われているか。</p> <p>① 上下水道の耐震化率は現状どの位か、100%達成には何年位必要か。</p> <p>② 今後の方針（計画）と課題について</p>	村長
			<p>2 本村でも過去に、想定外の台風襲来で倒木による長期間の停電や、昨年6月の豪雨災害では、下水道管の破損など発生した。各区でも問い合わせ、対応などに苦慮した経緯がある。また村では、地区公民館9施設を避難所に指定しており、地域住民の拠り所、要の施設にもなっている。今後を見据え、重要な地区公民館9施設には、村でも推進している建物の屋根を活用した、太陽光発電設備を設置し有事に備えるべきと考えるが、村の見解は。</p>	村長
		2 産業振興対策（雇用者の確保）	<p>1 コロナ対策、エネルギー価格、物価高騰、2024年問題の人手不足など、特に中小企業、小規模事業者を取り巻く経営環境は、依然として厳しい状況が続いているが、村内産業の経営状況と雇用確保率の現状は。</p>	村長
			<p>2 国では雇用者の確保・経済再生対策として、大幅な賃金アップを要請して来ており、大手企業各社は近年にない大幅な賃金アップを発表しているが、村内産業の動向はどうか。</p>	村長

通告番号	発言議員名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
			<p>3 村内には中小企業・小規模事業者が多く、大幅な賃金アップ実施となると、事業者の経営努力だけでは達成は難しいとの声を聞く。そうになると働き手は、益々労働条件の良い企業・事業所に集中し、雇用環境は今まで以上に深刻化すると認識する。県、商工会と連携し、事業者に向けた新たな支援策を早急に創設し対応すべきと考えるが、村の見解は。</p>	村長
		<p>3 「原村児童・生徒彫刻の森」の現状と、将来像について</p>	<p>1 昭和 55 年 4 月「原村歴史民俗資料館 八ヶ岳美術館」オープンと共に「原村児童・生徒彫刻の森」（美術館では学童彫刻の森）がある。12 月には児童生徒が制作したブロンズ像及び、昭和 56 年以降の原中学校卒業生記念制作のブロンズ像が展示されており令和 4 年 3 月の時点で、42 体のブロンズ像が設置されている。改めてこの事業創設に至った経緯、目的について伺う。</p>	教育長
			<p>2 限られたエリアに数多くのブロンズ像が立ち並んでおり、入口には案内看板は設置されているが、平成 12 年度以後作成の作品設置場所と、卒業年度が分からない像や、歩きにくい遊歩道などの声を聞いている。改善整備が必要な時期に来ていると認識するが執行部の見解は。</p> <p>① 今までどのような維持管理をされてきたか、具体的に。</p> <p>② エリア内には 4 2 体のブロンズ像が立ち並び手狭になって来ていると認識するが、将来に向け設置場所の検討、確保はされているか。</p> <p>③ 「彫刻の森」の環境整備、特に案内看板の更新・遊歩道の改善整備が必要と認識するが、現状、具体的施策は検討されているか。</p>	教育長

通告番号	発言議員名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
			3 他の地域では見ることの出来ない貴重な事業、活動だと認識する。将来に向けて生徒の貴重な作品をどう生かし繋げていくか、教育長の思いと考えは。	教育長
6	小松 志穂	1 小学校及び「はらっぱ」周辺道路の安全対策は	1 4月で開所から1年となる「はらっぱ」周辺道路の安全対策について、横断歩道設置に向けた村の対応の状況は。	村長
			2 中央公民館駐車場の利用方法が変更されたが、周知状況は。また、駐車スペースが減少するなど派生する問題への対応は。	村長
		2 産後ケア事業の拡充と利用率向上に対する考えは	1 当村における産後ケア事業の実績や傾向は。また、課題をどう捉えているか。	村長
			2 令和5年に産後ケア事業実施要項が改正され、対象者は「産後ケアを必要とする者」とその範囲が拡充された。これを受け、今後の村としての対応は。また、利用率向上のための具体的な対策は。	村長
			3 より利用しやすい申請方法や、妊産婦のニーズに沿った支援内容を設けることで成果を上げている自治体がある。妊産婦により寄り添った支援展開の考えは。	村長

通告番号	発言議員名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
		3 暮らしのDX推進による住民サービスの向上について	1 村長の今年注力したい事業として、「DX推進に力を入れ、住民サービスにも活用する」とあったが、ビジョンや具体的な計画は。	村長
			2 暮らしのDXのひとつとして、道路の不具合や損傷の情報を住民が投稿できるシステムが多く開発され、導入する自治体も増えている。住民サービスの向上と職員負担の軽減につながるが、村で導入する考えは。	村長
7	半田 裕	1 地域と共に子どもたちの健全な育成を考えた放課後の過ごし方の支援を	1 原っ子広場廃止後、子どもたちの放課後の過ごし方が大きく変わると考えるが、どのように過ごすのが望ましいと村は考えているか。(村内での子どもの過ごし方・大人の関わり方等、現時点で、できないは別として、何を理想としているかをお聞きしたい)	村長・教育長
			2 来年度は、学童クラブ（以下学童）の枠を増やして対応するとのことだが申し込みの状況は。十分な職員と場所の確保ができていますか。	教育長
			3 子どもの安心安全のために原っ子広場を廃止し、学童の利用を促すのであれば今まで以上に学童、学童職員の役割が重要となると考えるが、増員や体制強化・研修等についてどのように考えているか。	教育長
			4 試験導入したスクパスの来年度の運用はどうする計画か。設置場所が図書館と「はらっぱ」のみとなるのであれば効果が薄くなると考える。継続する場合、村内の子ども支援団体等も活用できればより利便性が高まると考えるがどうか。	教育長

通告番号	発言議員名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
			5 放課後に校庭や体育館の利用の要望があると考えますが、どのように対応していくか。ルールを定めて学校開放を行っていく考えはあるか。	教育長
			6 学校が追うべきと考えられる責任が大きくなりすぎてしまい、返って子どもたちの主体性や成長の機会を阻害してしまっていると考えます。放課後の子どもの過ごし方の責任は誰が追うべきかを教育委員会・学校・保護者がしっかりと検討する場を設けては。(枚方市立五常小学校の例を参考に)	教育長
		2 やる気や専門性を持った村内の人材を活用できる集落支援員の導入を。	1 原っ子広場の廃止と合わせて、今後の村の子ども・子育て分野において地域との連携をより強化するためには集落支援員の導入が必要だと考えるが検討されているか。	教育長
			2 住民の力を積極的に活用するために他の分野でも集落支援員の活用計画があるか。	村長
		3 住民（特に子どもたち）が自由に活用することのできる自然環境の整備を地域と共に進めるべきでは	1 アカデミーパーク（あやめ園）は村の中心部にあり、学校からも近い公園としてもっと活用される場にする必要があると考えます。今後の活用や整備の計画は。	村長
			2 アカデミーパーク（あやめ園）を今後どう活用していくかを検討する審議会等を作り、住民と共に管理運営をしてはどうか。	村長

通告番号	発言議員名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
			3 原っこの森を公園として整備すると共に、住民が使用できるよう利用の方法を定め、広く周知しては。	村長
		4 1日でも早い防災・減災対策を	1 最低限、各家庭での防災備蓄の呼びかけ、避難所の運営マニュアルの整備は早急に行う必要があると考える。いつまでにやるかの計画を決めてもらいたいかどうか	村長
8	村田 俊広	1 国保税に関して	1 国保財政は黒字ということだが、国保税値上げの答申がおこなわれた。住民の納得は得難い。負担増しない方策は検討できないか。	村長
			2 他の医療保険制度に比して国保は高すぎる。知事会でも国庫補助の増を決議している。制度改善の提案も含め県、国への働きかけが必要ではないか。	村長
		2 保健休養地管理料の取扱いの変更について	1 対象世帯では一挙に3倍の値上げとなる。唐突で説明不足だという認識はあるか。	村長
			2 取扱いの変更によって管理の質は上がるのか。	村長
			3 保健休養地には、10年以上利用されていない建物、壊れた建物も放置されている。景観にとって大変支障があると考えますが、対策は検討されているか。	村長

通告番号	発言議員名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
			4 貸別荘など活用も考えられるが、そのような物件の数など把握しているか。	村長
		3 補聴器購入補助	1 補聴器購入補助は下諏訪町、富士見町で実施されている。本村でも検討するという回答を得たが、進捗はどうか。	村長
		4 有機農法の振興について	1 オーガニックビレッジ宣言にむけての取組みについて 12 月議会で、農林課長は、有機農業に取り組もうという農業者、流通業者、消費者、農協などと連携を検討したいと答弁していたが、その後、どう進んでいるか。	村長
		5 財政に関して	1 村が国などに意見書を提出する時に、意思決定にはどういう過程が必要か。	村長
			2 自治体の財政状況が苦しい状況の一方で、防衛費増は聖域化し、辺野古の新基地建設について、沖縄県民の反対の意思は政府によって蹂躪 <small>じゅうりん</small> されている。地方自治のあり方として大問題だと考える。ここにも国家予算が際限なく投入されようとしている。このような事業に対して中止をもとめる意思表示をすべきではないか。	村長
		6 防災について	1 本村の建物・住宅の耐震化率は。	村長

通告番号	発言議員名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
			2 避難想定に季節の違いは考慮されているか。	村長
			3 防災倉庫を箱として置いておくだけでなく、防災意識を高めるためのイベントなど活用する計画はあるか。	村長
			4 大雪被害の現状は把握しているか。復旧への取り組みはどうか。	村長
9	佐宗 利江	1 登下校時の安全について	1 中学校前の横断歩道移設についての検討は。	教育長
			2 安全に対する村の見解は。	教育長
		2 図書館開館日について	1 祭日の開館への検討の進捗状況。	教育長
			2 来年度の予定は。	教育長
		3 大雨等の災害復旧時における改修について	1 現状復帰の理由。	村長
			2 今後増加が懸念される。同箇所を繰り返し修復しているがどう考えるか。	村長
			3 根本的な解決に至らないのでは。	村長

通告番号	発言議員名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
		4 ハヶ岳スポーツクラブについて	1 クラブとの関係及び村の立ち位置は。	村長 教育長
			2 中学校の部活地域移行の進捗状況は。	教育長
			3 村の行事等への関わりを求めているかどうか。	教育長
		5 イベントの開催について	1 中学生議会においてワインイベントの開催要望があったが村の考えは。	村長
			2 村で行うイベントが縮小傾向であると感じるがその理由。	村長